



自分たちの水族館を作ろう

協力

概要： 南下浦小学校の3年生が、講師の指導で磯観察を行う。

小学校3年生
総合



実施内容

1. **実施校** 三浦市立南下浦小学校
2. **目的** 講師の指導の下に、磯観察を行い、子どもたちの海の生き物についての関心を高める。
3. **内容** 事前授業を行い、海の生き物に関する簡単な知識を持つ。実際の磯観察では、子どもたちが捕った海の生き物をケースで分類し、自分たちの水族館づくりを行った。
4. **日時** 平成28年 9月12日(月) 9:00~12:00
5. **場所** 高抜海岸
6. **参加者** 南下浦小学校3-1の児童 28名、研究所職員
7. **指導者** 自然体験教育研究会代表 山田 陽治 氏
8. **持ち物** 軍手、帽子

当日の様子

- 9月7日の事前授業では、講師が撮影した海の生き物の写真をもとに、それぞれの生物の生態などの話があり、児童は興味深く聞き入っていた。
- 12日の磯観察では、最初に磯観察における安全についての注意がなされた。
- その後、児童は、各自で海の生き物を、意欲的に捕獲しはじめた。それを、自分たちで、ケースごとに分類した。
- 子どもたちは、講師の先生の、ハゼは胸びれに吸盤がついているとか、ウニは口が下についているとかの生態の説明に驚きの表情を見せていた。
- 説明後、生き物を海に逃がして、磯観察が終わった。